

2015年度食品部会活動報告

1. 運営体制の変更；

部会長 6月 藤江 太郎（ブラジル味の素） ← 西井孝明（ブラジル味の素）

副部会長 7月 西裏 昌弘（NH フーズ・ブラジル） ← 森 和哉（キッコーマン）

副部会長 10月 山村 嘉宏（三井アリメントス） ← 岡崎 徹（日清味の素）

2. 活動方針

(1)基本方針；第2回日伯農業・食料対話(※)の進展へのプロアクティブな協力

(2)具体的活動；①テーマ別分科会活動への参画（月次進捗報告と中間報告）

②第2回対話（2015年12月）での両国政府間交渉案の策定

(3)分科会／テーマ（案）...両国政府間で原案調整中。テーマ設定次第、官民混成で発足

①両国食品産業の発展

1) 新規の企業進出の推進

EX)コールドチェーンを含む日系食品加工団地の検討

2) 原材料輸出入規制、諸手続き緩和に関する協議

i) )規制品目の緩和

ii) 表示規制の標準化

iii) 通関手続きの簡素化

iv) 製品開発に関わるサンプルの特別通関の導入

3) 食品包材製造業の進化

②主要品目についての貿易の活性化

1) 伯国牛肉・豚肉、農産品（蜂蜜等）の輸出に関わる規制緩和と

日本産「和牛」の解禁（伯国における「和牛」の定義設定、

ブランド使用ガイドライン、）

2) 鳥インフルエンザ発生時のガイドライン作成

③伯国農業・食品産業に関わる技術交流

1) 微量成分分析技術の高度化

2) 農産物の育種分野での研究交流

※日伯農業・食料対話；8月の安倍総理来伯を契機に日本の農林水産省と伯国農務省の主催により、両国の農業・食品関係事業の発展に向けた両国官民での継続的な協議を行う場として発足。（第1回会合が2014年12月8日、サンパウロにて開催。食品部会として参画。

## 2. 活動報告

1月 食品部会懇談会開催。食品市場動向と各社活動状況報告

2月 業種別部会長シンポジウム 業界動向と2015年度展望を報告

2月 在ブラジル日本大使館、森田書記官と光廣書記官との引き継ぎ打合せ

8月 食品部会懇談会開催。食品市場動向と各社活動状況報告

8月 トカンチンス州訪問（梅田大使に同行）藤江部会長・西裏副部会長

8月 業種別部会長シンポジウム 2015年上期の業界の回顧と下期の展望

9月 ブラジル穀物輸送インフラ改善セミナー（マラニャン州）参加 西裏副部会長

11月 部会長・副部会長懇談会

## 3. 日伯農業・食料対話の進展への協力

14年12月 第一回日伯農業・食料対話（サンパウロ）

両国の農業及び食品分野における連絡と協力を発展させることを目的に開催。

第二回は12月に実施予定であったが、12月ジルマ・ルセフ大統領訪日後、

16年初に第二回を実施予定。

以上

## バックナンバー

**2014年 食品部会**

**2013年 食品部会**

**2012年 食品部会**

**2011年 食品部会**

**2010年 食品部会**

**2009年 食品部会**

**2008年 食品部会**

**2007年 食品部会**